

総務省「若年層に対するプログラミング教育の普及推進事業」

(H28当初1億、補正1.6億、29当初1.5億)

総務省では、28年度より「若年層に対するプログラミング教育の普及推進」事業として、**教材開発、指導者育成**を先行して実施。

具体的には、地理的・身体的条件等によらず、すべての児童生徒が質の高いプログラミング教育を受けられるよう、地元の人材を指導者（メンター）として育成するとともに、教材・カリキュラム、指導ノウハウ等を開発し、インターネット上で共有・活用しつつプログラミング教育を実施するモデルを、**企業・団体、自治体が主体**となり、**放課後等の学校において実証**。開発した教材等は、HP等で無償で公開。

教材コンテンツ・指導ノウハウ等の共有・活用



地元人材を指導者として育成・確保



放課後等に講座開催。家でも学習



出前講座等で全国に横展開